

競泳

スイミングアドバイザー／スポーツコメンテーター

岩崎 恭子 Kyoko Iwasaki

生年月日：1978年7月21日

出身地：静岡県沼津市

出身校：日大三島高等学校→日本大学

着衣泳を広めるプロジェクト
<https://jssdgs.org/chakuiei/>

メダリスト

オリンピック

講演

トークショー

イベント

クリニック

メディア出演

司会

解説

コラム

PROFILE

競技者として常に前に行く姉を追いかけて、大会に出場。バルセロナ五輪選考会を兼ねた日本選手権残り1枠を姉と争うこととなり、周囲の予想に反して出場権を獲得した。世界ランクは14位、メダル候補にも挙がらない無名の選手だったが、本番で驚異的な成長をみせ、当時のオリンピック記録を塗り替えるタイムで競泳史上最年少金メダリストに輝く。名言として残るインタビューも相まって、一躍時の人となった。過剰な注目に苦悩し、不調が続いたが、奮起して2度目の五輪出場を果たした。

引退後は児童の指導法を学ぶために米国へ留学し、水泳・着衣泳のレッスンやイベント出演を通して水泳の楽しさを伝える活動をしている。2023年にSDGs活動として『着衣泳を広めるプロジェクト』リーダーとして着衣泳の認知拡大を目指し、2024年にはインドネシアのオリンピックへ着衣泳の指導方法を教えるなど精力的に活動を行っている。